

令和5年度 観音寺市物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧【令和5年度完了分】

No	事業名	事業概要	実績額(円)	交付金 充当額(円)	事業の実績	事業の効果	担当課
1	障害福祉サービス等事業者物価高騰対策支援事業	物価高騰の影響を受ける市内障害福祉サービス等事業者に対し、支援金を支給することで、安定的・継続的なサービスを確保する。	4,107,456	3,200,000	申請のあった19事業所に対し、総額4,100,000円の支援金を給付した。	物価高騰の影響で経済的に打撃を受けた事業所に対して支援金を給付することで、事業所の経済的負担の軽減に繋がった。	社会福祉課
2	介護サービス等事業者物価高騰対策支援事業	物価高騰の影響を受ける市内介護サービス等事業者に対し、支援金を支給することで、安定的・継続的なサービスを確保する。	11,208,715	8,800,000	申請のあった35法人に対し、計11,200,000円の支援金を給付した。	支援金を給付した法人に実施したアンケートで負担軽減の効果の問いに「大きな効果があった」、「少し効果があった」と回答した法人が100%だった。「物価の上がり幅が大きく効果が限定的であった」という意見もあったが、「光熱費、消耗品等の高騰の中負担が軽減された」、「支援金の継続を希望する」という意見もあり、施設の負担軽減に繋がったと考えられる。	高齢介護課
3	医療機関・薬局等物価高騰対策支援事業	物価高騰の影響を受けた市内医療機関等に対し、支援金を支給することで、安定的・継続的な事業運営を支援する。	16,289,210	12,800,000	申請のあった医療機関等140件に対し、総額16,237,000円の支援金を支給した。	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市内医療機関等に対して支援金を支給することで、経済的負担の軽減に繋がった。	健康増進課
4	公衆浴場物価高騰対策支援事業	物価高騰の影響を受け、かつ物価統制令によって入浴料が統制されている市内一般公衆浴場に対し、支援金を支給することで、安定的・継続的な事業運営を支援する。	289,897	200,000	申請のあった1事業者に対し、289,897円の支援金を支給した。	燃料価格の高騰を受け、また物価統制令によって入浴料が統制されている市内一般公衆浴場に対して支援金を支給することで、経済的負担の軽減に繋がった。	健康増進課
5	農林業者物価高騰対策支援事業	物価高騰に直面する市内に住所を有する農林事業者(販売農家・林業経営体)の負担を軽減するため、支援金を給付する。	30,875,087	24,100,000	申請のあった864経営体に対し、総額30,600,000円を全て口座振り込みにより支給した。	物価高騰の影響で経済的に打撃を受けた農業者に対して支援金を給付することで、農業者の経済的負担の軽減に繋がった。	農林水産課
6	漁業者物価高騰対策支援事業	物価高騰に直面する市内に住所を有する漁業者の負担を軽減するため、支援金を給付する。	1,835,772	1,400,000	申請のあった36経営体に対し、総額1,800,000円を全て口座振り込みにより支給した。	燃油や漁具の高騰、漁獲物の需要低迷等に喘ぐ漁業者から事業を続ける上で効果的であったと一定の評価を受けた。	農林水産課
7	中小企業者物価高騰対策支援事業	エネルギー価格高騰の影響を受ける市内中小企業者の負担を軽減し、事業の継続を支援するため、支援金を交付する。	106,816,533	84,277,000	申請のあった1,046事業者に対し、総額106,590,000円の支援金を交付した。	エネルギー価格高騰の影響を受ける市内中小企業者の負担軽減につながった。	商工観光課